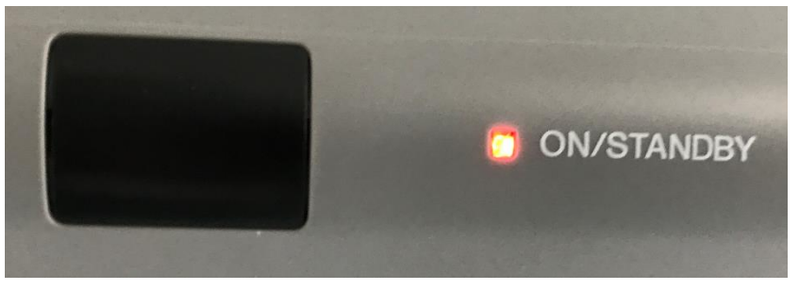
教員用

プロジェクタのスイッチをON/OFFする

電源ONの手順

1．リモコンをプロジェクタのセンサー部分（右写真の黒四角部分）に向け「ON」を押す。
2．プロジェクタの赤ランプが緑点滅に切り替わったらしばらく待ちます。
3．ランプが緑点灯し、スクリーンにSONYのロゴが表示された後に白くなると準備完了です。

プロジェクタ本体の電源ランプ



OFF時
赤ランプ

ランプが緑点滅に変わったらしばしお待ちください

ON時
緑ランプ

電源OFFの手順

リモコンをプロジェクタに向け「OFF」を押す。

ID MODEを切り替えてください
MODE１…サブプロジェクタ
MODE４…メインプロジェクタ

電源ON後はAV卓上のController端末でALCSを起動してください。

教員用

PCをAV卓にHDMIケーブルで接続する

・HDMI対応のPCを持参し、有線接続する場合

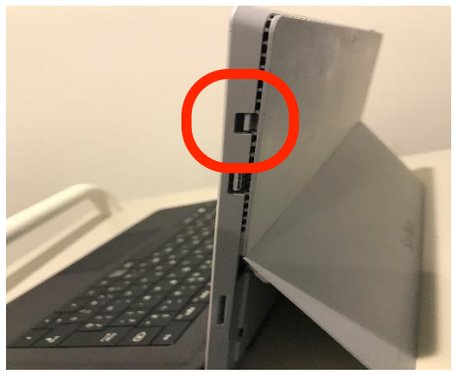
PCにHDMI端子の差込口があることを確認する。

HDMIケーブルの片方をPC、もう一方をAV卓の差込口につなぐ。

AV卓のHDMIケーブル差込口の向きに注意。

ケーブルの長さに注意してPCを置く場所を決めてください。

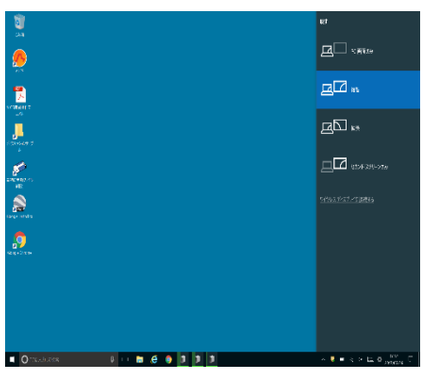
・充電庫にあるSurfaceと有線接続する場合（PCが無く、USBメモリのみ持参の場合等）



充電庫にあるSurface の右側上にmini-Displayポートの差込口があります。

ケーブルのHDMI端子をAV卓の差込口に、mini-DisplayポートはSurfaceにつなぐ。

端子を挿す際は向きが決まっているので注意。



キーボードのWindowsキーとＰキーを同時に押し、外部ディスプレイは「複製」を選択してください。

※御注意事項

1. **HDMI-USB、HDMI-RGB、microHDMIの各変換ケーブルでの接続をご希望の場合は、教育方法研究支援室へ予めご相談ください。**
2. **SurfaceをAV卓に有線接続せず、ALCS専用Wi-Fi経由でスクリーンに画面投影したい場合は以降のページをご参照ください。**
3. **ブルーレイプレイヤーの映像、持参PC内に保存された動画を放映する際には、メインプロジェクターのみの投影となります。リモコンでチャンネルをAからCに切り替えてご利用ください。終了後はチャンネルをAに戻してください。その際、壁面プロジェクターのチャンネル（通常C）を変更しない様にご注意ください。**
4. **AV卓の有線LANポートは使用できません。インターネット使用の場合は持参PCもしくは充電庫にあるSurfaceでWi-Fiを経由して学内ポータルサイトへ接続してください。**
5. **AV卓上のController端末はインターネットに接続できません。**

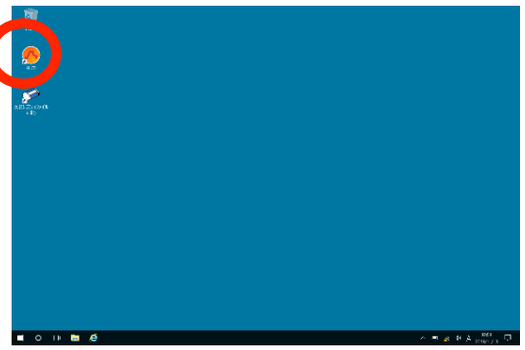
教員用

AV卓上のController端末でALCSを起動・ログイン・終了する

・起動・ログイン方法（通常は下記3から開始します）※起動しないと学生がALCSにログインできません。

1．画面が黒い場合はスリープ状態の可能性があるので、軽く電源ボタンを押して解除する。

2．電源ボタンを軽く押しても画面が黒い場合は電源ボタンを少し長く押してWindowsを起動する。
パスワードは空白のまま「Enter」。



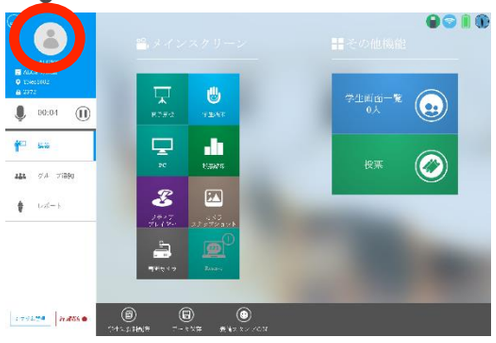
3．デスクトップのALCSアイコン（オレンジ色）をダブルクリックする。

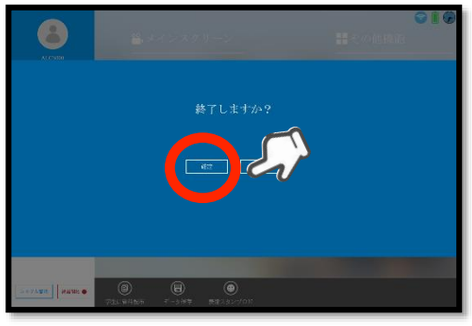
4．最初から入力されている上段「ALCS000」、下段「******」をキーボードで一旦削除し、上下両方に教員番号を入力して「登録」を一度押す。

メイン画面が起動します。
「PC」をタップするとAV卓にケーブルで繋いだ端末の画面をスクリーンに投影することが出来ます。

・終了方法

1．人型アイコンをタップする。





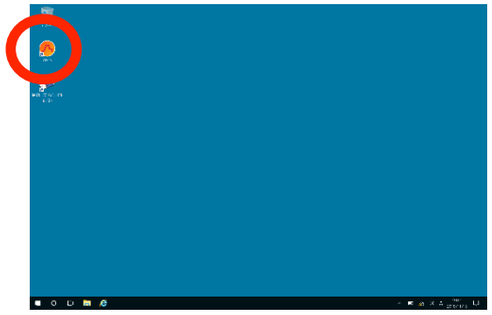
2．「終了しますか」というメッセージが出たら「確定」をタップする。

※Controller端末に関するご注意事項
- ALCSアプリは使用終了後に必ずログアウトしてください。
- ただし、終了後もWindowsはシャットダウンしないで結構です。
- 本端末はプレゼンテーション用PCではありませんので、資料をスクリーンに投影することは出来ません。
- 持参されたUSBメモリ内の資料をスクリーンに投影したい場合は、持参PCまたは充電庫にあるSurfaceをAV卓にケーブルで繋いでご使用（P2参照）ください。

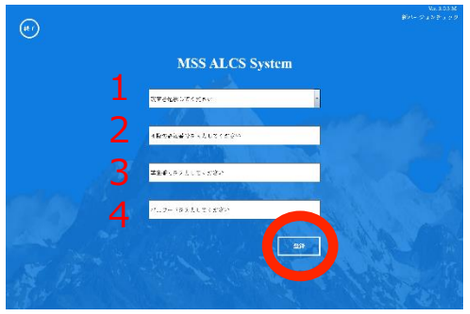
教員用　※以下、学生側での端末の操作になります。

充電庫にあるSurfaceで学生がALCSへログインする

充電台から端末を取り出して
準備します。
電源OFFの場合は右上のス
イッチで起動してください。
パスワードはブランクです。



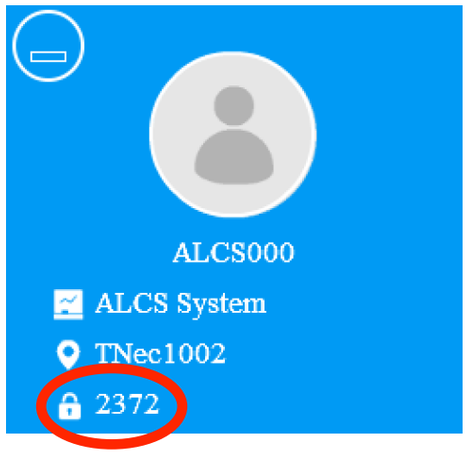
デスクトップ上のALCSの
アプリを起動します。



上から、
1、使用教室を選択
2、４桁の認証番号
（先生から提示される）
3、学籍番号
4、学籍番号（３と同じ）
（英文字は大文字）
と入力してください。
最後に「登録」を押します。

受講ボタンを押します。

起動時のメイン画面は
「受講モード」が表示されます。



先生はコントローラ
画面に表示される
「4桁の認証番号」
を学生に掲示してあ
げてください。

※ご注意事項
- **学籍番号を入力する際に、パスワード（ブラウザで学内ネットワークへログインする際に使用するもの）を誤って入力しないようご注意ください。上下2箇所どちらも学籍番号（アルファベットは半角大文字）を入力します。**
- **ALCSを起動しなくても、ブラウザやOfficeの各アプリ等は使用出来ます。**
- **基本的に常時電源ONのままです。バッテリーの残量に注意してください。**
- **終了後もWindowsはシャットダウンしないでください。**
- **本端末を再起動すると、ローカルに保存されたデータは消去されます。**
- **本端末で作成したデータを保存する場合はUSBメモリをご持参ください。**

教員用

Controller端末で全スクリーンに投影する画面を切り替える

選択されているソースの右上に
チェックマークが表示されます。

※グループ活動モード時はメイン
スクリーンにのみ投影可能です。

電子黒板の映像を映したい場合

使用しません

をタップし、チェックマークを表示させます。
画面を映すのを止める場合はタップしてマークを外します。

ケーブルでAV卓とつないだ端末の映像を映したい場合

をタップし、チェックマークを表示させます。
画面を映すのを止める場合はタップしてマークを外します。

AV卓に設置している書画カメラの映像を映したい場合

をタップし、チェックマークを表示させます。
カメラの操作方法はP6を参照ください。

AV卓に設置しているBlu-rayプレイヤーの映像を映したい場合

をタップします。
プレイヤーの操作方法については別途説明書を
参照ください。

特定の学生の画面をプロジェクター映したい場合

をタップした後に学生氏名一覧から映したい
学生の氏名のアイコンを長押し、拡大されたら「画面共有」をタップします。

教員用

書画カメラの映像を全スクリーン・全端末に投影する

①書画カメラの電源を入れる

書画カメラの卓上右上の電源ボタンを確認します。

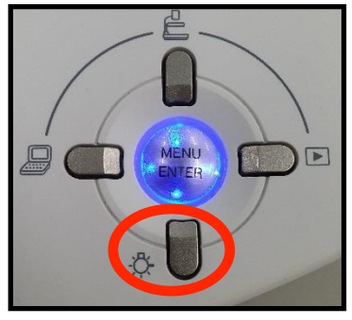
電源ボタンを押す（OFF時は赤色点灯）
青色点滅してから数秒後に青色点灯します。

②リモコンでプロジェクタの電源を入れる（P1参照）
③ AV卓上のController端末でALCSを起動する（P2参照。その後に学生の端末にも投影したい場合はALCSを起動するよう、口頭で指示をお願いします）

④Controller端末のALCSメイン画面で「書画カメラ」にチェックを入れる

をタップしてチェックマークが表示されれば投影されます。

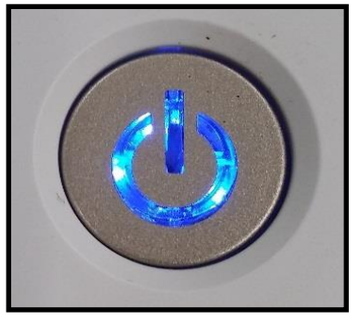
⑤書画カメラの照明・ズームの調整をする



ボタンを押すとカメラの照明をON/OFF出来ます。

被写体を大きく写すにはダイヤルを＋方向に、小さく写すには－方向に回して調整します。

⑥終わったら電源を切る



電源ボタンを２秒以上長押しする。
（ON時は青色点灯）
赤色点滅した後に電源が切れます。

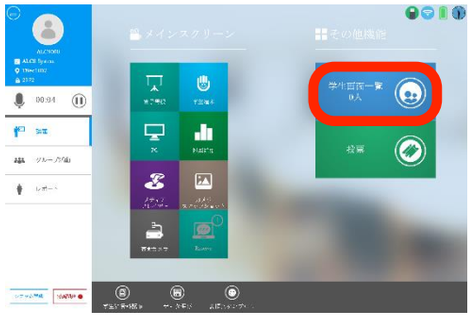
教員用

特定の学生端末の画面を無線で全スクリーン・端末に投影する

学生：端末メイン画面

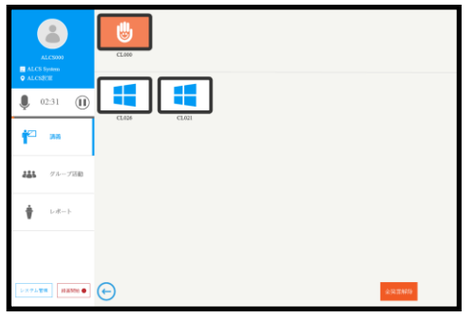
学生が「発言」ボタンをタップして学生が教員へ発言申請します。全員が申請することも可能ですが、同時に投影できるのは1台のみです。

教員：Controller端末



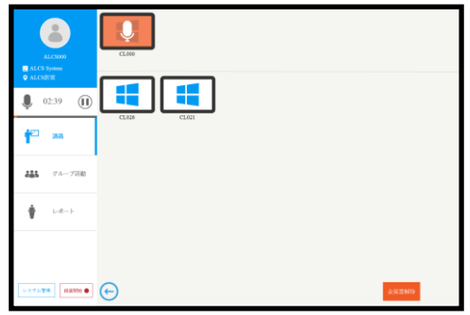
発言申請があると「学生画面一覧」ボタンが揺れます。タップすると、ALCSにログインしている学生氏名一覧に遷移します。

教員：Controller端末



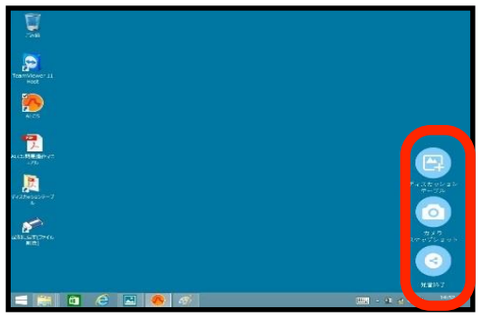
一覧上段に、「発言」ボタンをタップした学生アイコンが表示されています。
スクリーンに映したい学生のアイコンをタップしてください。

教員：Controller端末



スクリーンに映している学生アイコンが、マイクマークに変わり、画面がメインスクリーンと学生端末に映しだされます。

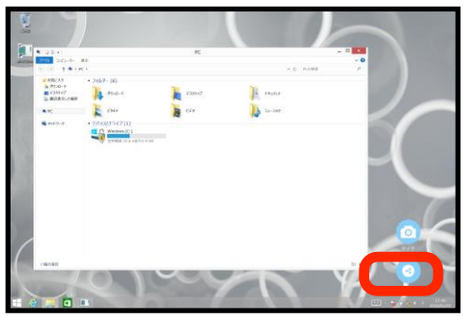
発言が許可された学生端末



発言が許可された学生端末の右側にボタンが現れます。「発言終了」ボタンを押すとメイン画面に戻ります。

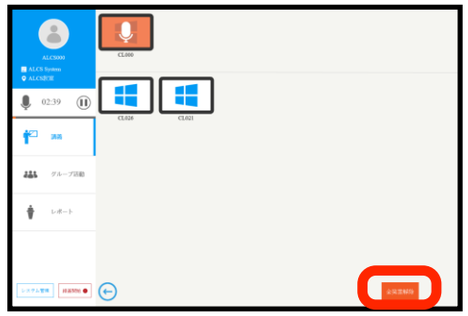
学生の端末の画面の投影を終了させる方法

発言が許可された学生の端末



もしくは

Controller端末



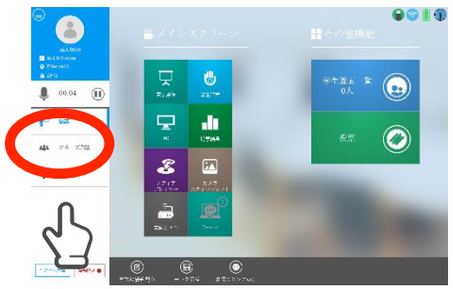
発言中の学生が端末の「発言終了」ボタンをタップするか、教員がController端末の「全発言解除」をタップすることで、投影を許可した学生端末の画面をスクリーンに映すことを終了できます。

教員用

グループ活動を行う（壁面スクリーンに各グループの学生端末の画面を投影する等）

グループ活動モードに切り替えて、プロジェクタ番号を学生端末へ割り振る手順

Controller端末メイン画面



タップ

教員が「グループ活動」タブをタップします。

Controller端末

グループ数を壁面スクリーンの数に応じて設定し、「確定」をタップします。

Controller端末

メイン画面が「グループ活動」モードになります。AV卓に有線でつないだ端末の画面や書画カメラの映像を壁面スクリーンに映すことは出来なくなります。

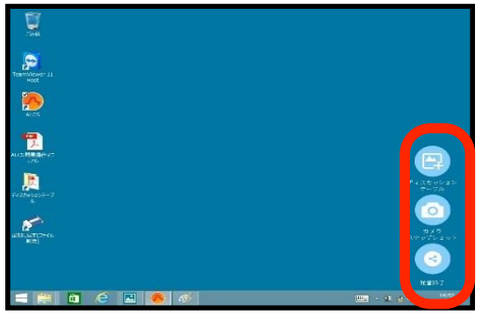
学生端末

学生は教師から口頭で指定された番号（プロジェクターに添付された番号を参照）をタップします。

学生端末

「G番号」に選択した壁面スクリーン番号が表示されます。同じ番号が表示されている学生端末同士でグループが組まれます。

発言ボタンを押した学生端末



各壁面スクリーンで1名のみ、発言ボタンを押すと右側にボタンが現れ、画面を壁面スクリーンに投影できます。他の端末の画面を映したい場合や終了する場合は「プレゼンター解除」ボタンを押すとメイン画面に戻ります。